

大江戸線延伸後の各新駅予定地周辺をどんな場所にしたいか
一緒に考えませんか？

第2回オープンハウス

令和8年

2026

6/25(木) →

令和8年

2026

6/27(土)



内容

パネル 番号

まちづくりデザイン策定に向けて

1

まちづくりデザインの概要

2

子どもアンケートでいただいたご意見

3

第1回オープンハウスでいただいたご意見

4

(仮称)大泉学園町駅予定地周辺の魅力と課題

5

(仮称)大泉町駅予定地周辺の魅力と課題

6

(仮称)土支田駅予定地周辺の魅力と課題

7

沿線全体の将来像(案)

8

各新駅予定地周辺の将来像(案)

9



沿線全体の将来像(案)、
各新駅予定地周辺の将来像(案)について
ご意見をください！

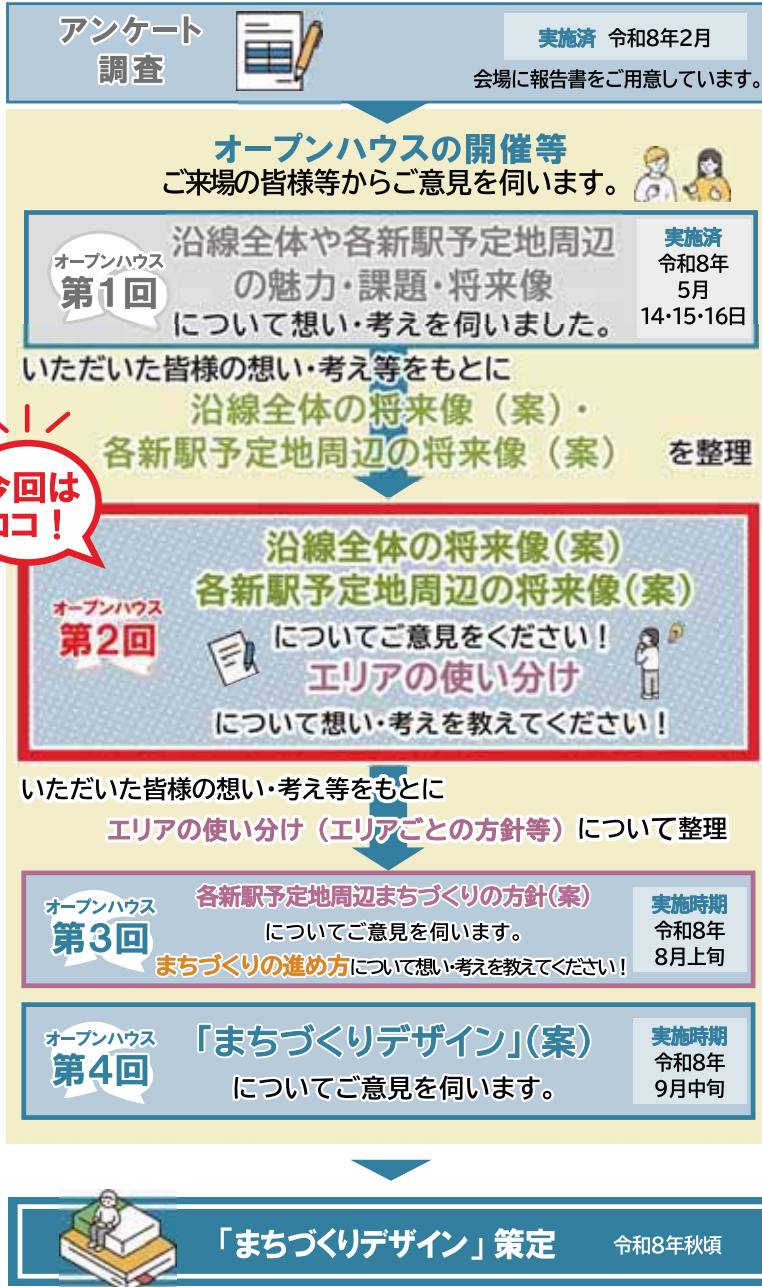
エリアの使い分けについて
想い・考えを教えてください！



1 まちづくりデザイン策定に向けて（策定までの流れ）



「まちづくりデザイン」は、アンケート調査やオープンハウス（パネル展示）等で地域の皆様のご意見を伺いながら検討を進め、策定していきます。



「まちづくりデザイン」の構成（案）

I はじめに

1. デザイン策定の目的
2. 対象範囲
3. まちづくりデザインの位置付け
4. 策定までの流れ

II 大江戸線の延伸

1. 延伸の概要
2. 延伸の効果
3. 大江戸線延伸の位置付け
4. 大江戸線延伸の経緯

III 延伸地域のまちづくり

1. 上位・関連計画
2. 延伸地域におけるこれまでのまちづくり（関連計画）
3. 各新駅予定地周辺の地域特性（魅力と課題）
4. 地域の特徴（まとめ）

IV 沿線全体の将来像

1. 沿線まちづくりに対する地域の声
2. 沿線まちづくりのテーマ
3. 沿線全体の将来像

V 各新駅予定地周辺の将来像

1. （仮称）大泉学園町駅予定地周辺
2. （仮称）大泉町駅予定地周辺
3. （仮称）土支田駅予定地周辺
4. 大江戸線沿線の将来像（まとめ）

VI まちづくりの実現に向けて

1. まちづくりの進め方

まちづくりデザイン策定に向けたお知らせ・意見募集の方法

オープンハウス各回の開催日時と会場、およびまちづくりデザインの検討状況等については、「大江戸線延伸まちづくりデザインニュース」でお知らせします。

また、各回のオープンハウスで展示するパネルや説明動画、オープンハウスの内容に対するご意見投稿フォームを、**区のホームページで公開**します。

今後、オープンハウス当日に会場にお越しいただくことが難しい場合は、区のホームページをご覧ください、ご意見をお聞かせください。

次回以降の開催案内や意見募集の際には、区のホームページや区公式LINE・X（旧 Twitter）等でお知らせします。



〈練馬区HP〉

1 まちづくりデザイン策定の目的

大江戸線の延伸により、交通利便性の向上が期待されるとともに、各新駅予定地周辺では、生活利便性を向上させ、まちをさらに発展させるため、地域の特性を踏まえた新たな拠点づくりが必要です。

そこで、沿線全体の将来像や各新駅予定地周辺の将来像、まちづくりの方針などをとりまとめた、「大江戸線延伸ー沿線まちづくりデザインー」（以下、「まちづくりデザイン」）を策定します。

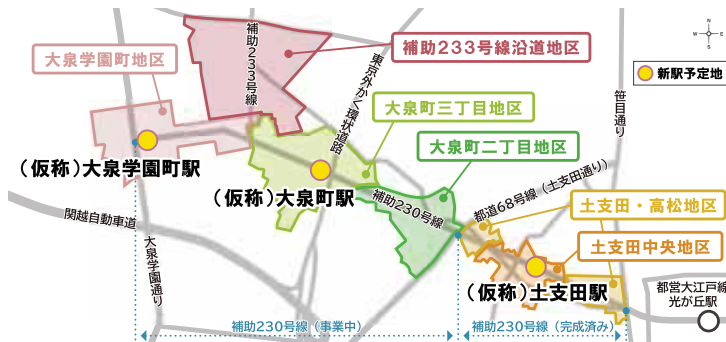
「まちづくりデザイン」を通して、区民や民間事業者を含む関係者と、延伸後の将来像やそれぞれの役割などを共有しながら、地域の活性化につながる新駅周辺のまちづくり（拠点づくり）を推進していきます。

2 まちづくりデザインとは

「大江戸線延伸ー沿線まちづくりデザインー」

これまでのまちづくり

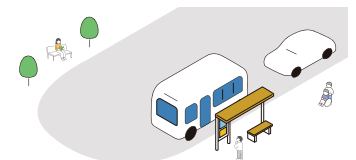
- ✓ 土地区画整理
- ✓ 地区計画（建替えのルール）の策定等



駅前空間に必要な整備内容

（例）

- ✓ 駅へのアクセス道路
- ✓ 使いやすい駅前広場・駅出入口
- ✓ 駐輪場などの公共施設
- ✓ にぎわいづくり
- ✓ 地下空間の活用
- ✓ ユニバーサルデザイン 等



➡ まちづくりデザインの構成は、パネル1

3 対象範囲

「まちづくりデザイン」では、各新駅予定地から約1kmを「延伸地域」として設定します。

延伸の事業化や今後のまちづくりの推進により、延伸の効果が延伸地域に限らず、区全体へ波及することが期待されます。

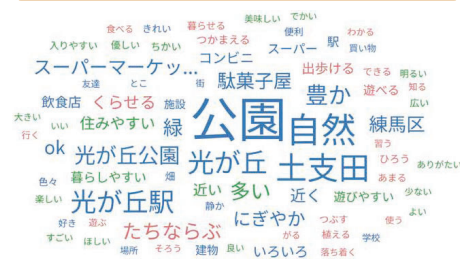
延伸地域



1 調査概要

- 2 質問：駅の周りや、あなたが住んでいるまちの好きなところはどんなところ？**

**（仮称）土支田駅の利用予定者が
好きなところ**

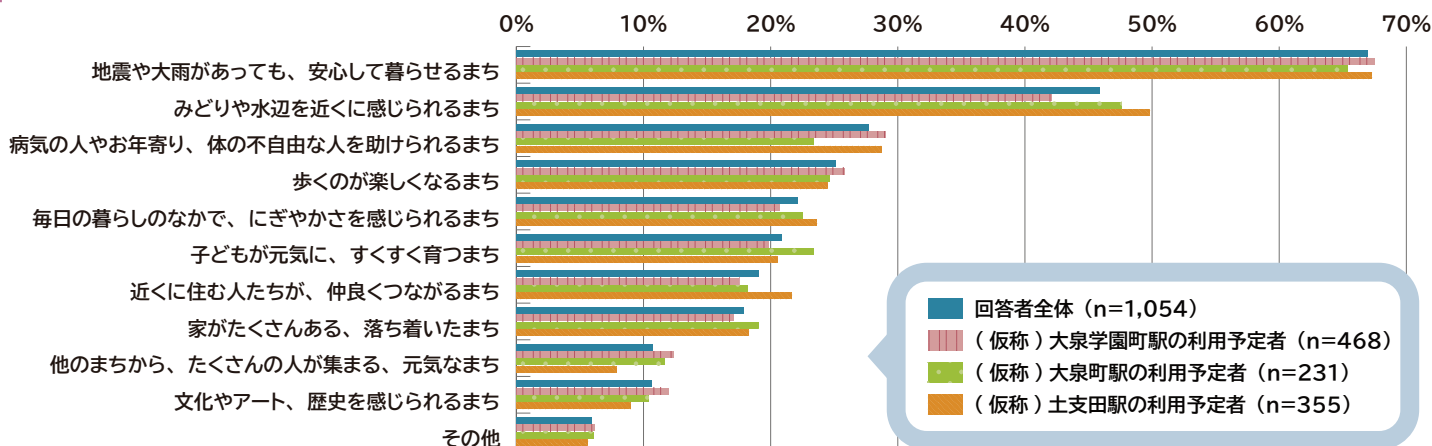


※ユーザーローカル テキストマイニングツール(<https://textmining.userlocal.jp/>)による分析

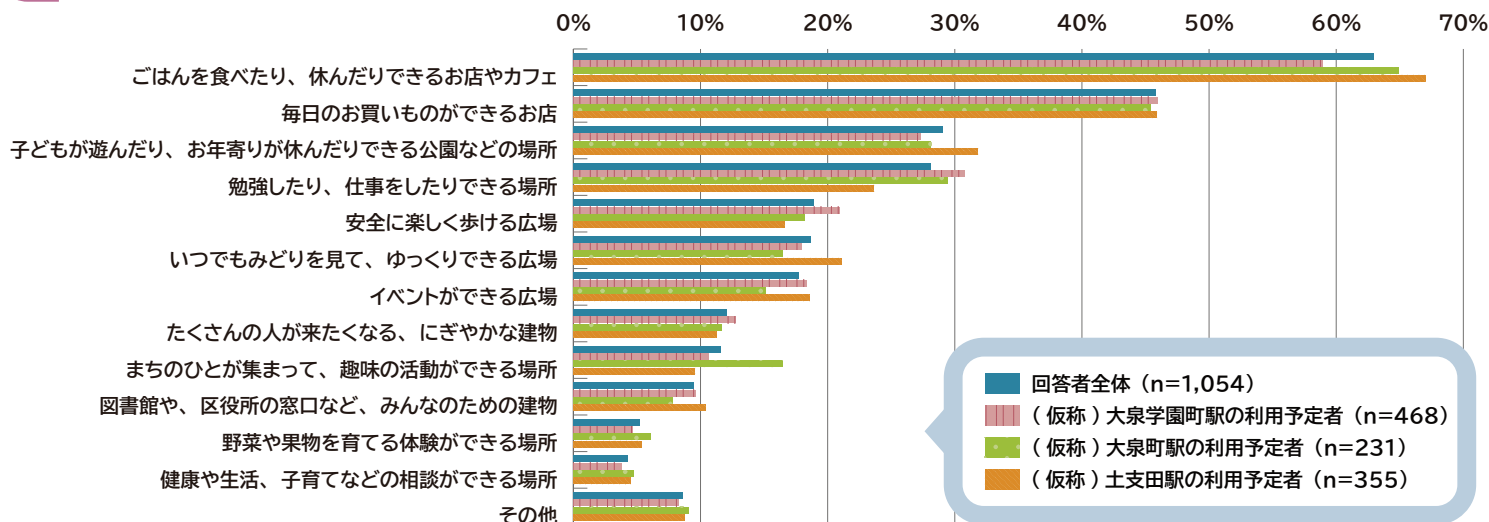
※ユーザーローカル テキストマイニングツール(<https://textmining.userlocal.jp/>)による分析

※ユーザーローカル テキストマイニングツール(<https://textmining.userlocal.jp/>)による分析

3 質問：大人になった頃、新しい駅のまわりは、どんなまちになっていてほしい？



4 質問：駅のまわりには何があるとうれしいですか？



第1回オープンハウスでいただいたご意見 4

令和8年5月に開催した「第1回オープンハウス」では、大江戸線沿線全体の将来像や各新駅予定地周辺の将来像に対する、地域の皆様の想いや考えを教えてくださいました。

“にぎわい”等に関する想いや意見

“せいかつ”等に関する想いや意見

“みどり”等に関する想いや意見

1 みんなが思い描く沿線全体の将来像

第1回オープンハウス当日にいただいたご意見及び、練馬区ホームページからのご意見です。

オープンハウスでのご意見は原文のまま、WEB アンケートのご意見は文字数の関係から要約しているものがあります。

フキダシの色は、第1回オープンハウス当日に記入いただいた色を反映しているため、色による分類と記載内容が整合していない場合があります。



2 みんなが思い描く（仮称）大泉学園町駅予定地周辺の将来像



“にぎわい”等に関する想いや意見

“せいかつ”等に関する想いや意見

“みどり”等に関する想いや意見

第1回オープンハウス当日にいただいたご意見及び、練馬区ホームページからのご意見です。

オープンハウスでのご意見は原文のまま、WEB アンケートのご意見は文字数の関係から要約しているものがあります。

フキダシの色は、第1回オープンハウス当日に記入いただいたふせんを反映しているため、色による分類と記載内容が整合していない場合があります。

3 みんなが思い描く（仮称）大泉町駅予定地周辺の将来像



4 みんなが思い描く（仮称）土支田駅予定地周辺の将来像



(仮称)大泉学園町駅予定地周辺の魅力と課題



1 (仮称)大泉学園町駅予定地の特徴

歴史

- ✓ 大正末期に学園都市として開発された
- ✓ 大学誘致には至らなかったが、大泉学園通りを軸とした碁盤の目の街並みが現在に続いている

暮らし

- ✓ 住宅用地を中心に、農地や商業施設等、**多様な土地利用**がみられる
- ✓ 主に**大泉学園通り沿いに商店街や商業施設が集積**
- ✓ **病院、診療所、福祉施設**等の厚生医療施設が多く立地している

交通

- ✓ 複数のバス路線が通っており、**バスでアクセスできる鉄道路線は延伸地域で最も多い**
- ✓ バス停付近等に駐輪場が立地

まちづくり

- ✓ **大泉風致地区**として指定されており、**良好な景観を保持**
- ✓ 大泉学園通り沿いの**桜並木が魅力ある景観を形成**

風景



2 アンケート調査で寄せられたご意見（令和8年2月3日～2月27日実施）

(仮称)大泉学園町駅の利用予定者が延伸後に期待する変化

- 1位 新駅が開業し、道路が整備されることで移動が便利になること
- 2位 魅力的な商業施設が増え、生活が便利になること
- 3位 土地の価値・地域の魅力が向上すること



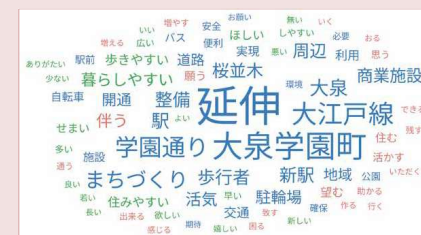
(仮称)大泉学園町駅予定地周辺の将来像にふさわしいと思うイメージ

- 1位 閑静な住宅地が広がるまち
- 2位 災害に強く安全に暮らせるまち
- 3位 居心地が良く、歩きたくなるまち

将来像の実現に向けて活かしたいまちの魅力

- 1位 みどり豊かな公園や緑地
- 2位 商店街や個性的な店舗
- 3位 街路樹のある街並み
- 4位 ゆとりある住宅地の街並み
- 5位 広場や歩行者空間等の屋外空間

(仮称)大泉学園町駅の利用予定者が今後のまちづくりに求めること（自由記述）



*大きく表示されている単語は、そのテキストを特徴づける単語
*青色:名詞 赤色:動詞 緑色:形容詞にて表示

※ユーザーローカル テキストマイニングツール(<https://textmining.userlocal.jp/>)による分析

3 第1回オープンハウスで寄せられたご意見（令和8年5月14日～5月16日実施）

(仮称)大泉学園町駅の魅力

- 自然環境が充実
- 閑静な住宅地
- 生活利便性が高い
- 交通便利性が高い
- 治安が良い
- 高齢者が住みやすい環境

(仮称)大泉学園町駅の課題

- 交通便利性が低い
- 交通安全上の不安
- 歩きやすい空間が不足
- 商業施設が不足
- 将来的な駐輪場不足のおそれ
- 子育て環境が不足

寄せられた「魅力」に関するご意見（一部）

- ・大きな公園と桜並木があり、豊かなみどりを身近に感じられる。
- ・静かでのどかな生活空間が良いところ。
- ・交通や買い物の利便性と、畑地や緑地など良好な自然環境のバランスがとれている。
- ・バスの便が良い。
- ・静かで治安が良いと感じる。
- ・高齢者の方が楽しめる所がある(はつらつセンター等)。

寄せられた「課題」に関するご意見（一部）

- ・バスがないと周辺既存駅にアクセスできない。
- ・大泉学園通りで、朝・夕を中心に渋滞が頻発。
- ・歩道が狭い。車道も、自転車が走る際危険だと感じる。
- ・カフェなどの休憩ができる場所が少ない。
- ・新駅周辺に駐輪場が設置されると良い。
- ・子育て世代が楽しめる場所が不足している。

(仮称)大泉学園町駅予定地周辺の魅力と課題《更新》

魅力

- ✓ 身近で豊かなみどり
- ✓ 暮らしやすさとにぎわい
- ✓ 静かで落ち着いた暮らしやすい住環境
- ✓ バスでの移動が便利な環境
- ✓ 商店街や町会等のまちを支えるにぎわいの力
- ✓ 桜並木による良好な街並み

課題

- ✓ 大泉学園通りの一部での渋滞
- ✓ 歩道や車道の安全性の向上
- ✓ 既存商店街等の店舗の魅力の保持
- ✓ 歩行空間が危ない
- ✓ 延伸後の当面の終着駅としての拠点づくり
- ✓ 気軽に集い、交流できる場の不足

(仮称)大泉町駅予定地周辺の魅力と課題

1 (仮称)大泉町駅予定地の特徴

歴史

- ✓ かつては田畑が広がり稲作が行われており、昭和30年代後半頃から都市化が進んだ

暮らし

- ✓ 居住者のうち老年人口(65歳以上)の占める割合が高い
- ✓ 住宅用地に加え、**公共用地や農地等の土地利用割合が高い**
- ✓ 北部には大泉町もみじやま公園や都市農地等など、**豊かなみどりの集積**がみられ、緑被率が高い
- ✓ 新駅予定地周辺に立地している、商店等の**生活利便施設の数**が少ない

安全安心

- ✓ 白子川沿いを中心に、**水害や土砂災害等の発生リスク**が他の延伸地域に比べて高くなっている

まちづくり

- ✓ 大泉風致地区として指定されており、**良好な景観を保持**
- ✓ **景観ポイントや指定・登録文化財が多く存在**し、白子川沿いに桜の木が並び、水とみどりの軸にも位置づけられている

風景

大泉町もみじやま公園



白子川沿い



農地



2 アンケート調査で寄せられたご意見(令和8年2月3日～2月27日実施)

(仮称)大泉町駅の利用予定者が延伸後に期待する変化

- 1位 新駅が開業し、道路が整備されることで移動が便利になること
- 2位 魅力的な商業施設が増え、生活が便利になること
- 3位 土地の価値・地域の魅力が向上すること



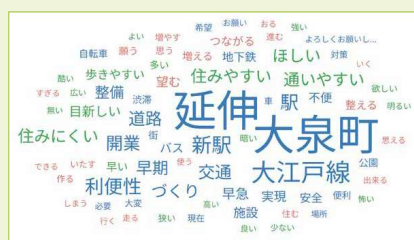
(仮称)大泉町駅予定地周辺の将来像にふさわしいと思うイメージ

- 1位 閑静な住宅地が広がるまち
- 2位 災害に強く安全に暮らせるまち
- 3位 居心地が良く、歩きたくないまち

将来像の実現に向けて活かしたいまちの魅力

- 1位 みどり豊かな公園や緑地
- 2位 ゆとりある住宅地の街並み
- 3位 児童遊園等の身近な遊び場
- 4位 畑や果樹園などの農地
- 5位 広場や歩行者空間等の屋外空間

(仮称)大泉町駅の利用予定者が今後のまちづくりに求めること(自由記述)



*大きく表示されている単語は、そのテキストを特徴づける単語
*青色:名詞 赤色:動詞 緑色:形容詞にて表示

※ユーザーローカル テキストマイニングツール(<https://textmining.userlocal.jp/>)による分析

3 第1回オープンハウスで寄せられたご意見(令和8年5月14日～5月16日実施)

(仮称)大泉町駅の魅力

- 自然環境が充実
- 閑静な住宅地
- 地域独自の地形
- 文化的な施設や史跡

寄せられた「魅力」に関するご意見(一部)

- ・緑や広場が多く、住みやすく愛着が湧く。
- ・自然に恵まれ、静かな環境があることが魅力。
- ・坂は課題でもあるけれど、魅力でもあると思う。
- ・文化的、歴史的な施設・史跡が多く残されている。

(仮称)大泉町駅の課題

- 交通利便性が低い
- 商業施設が不足
- 歩きやすい空間が不足
- 交通安全上の不安
- 医療施設が不足

寄せられた「課題」に関するご意見(一部)

- ・住宅地から駅やスーパー等が遠い。
- ・商店や医療機関が少ない。
- ・狭い道が多く、車や人の流れの改善が必要。
- ・坂を通過する際の安全性が課題。
- ・外環側道が途中で止まっている。

(仮称)大泉町駅予定地周辺の魅力と課題《更新》

魅力

- ✓ 公園や畑、白子川などの多様なみどり
- ✓ みどりを活かすことで来訪目的の創出・強化が可能
- ✓ 地域らしい景観や文化財
- ✓ 自然と文化の両面からの魅力
- ✓ 外環側道や白子川沿道など、みどりに囲まれた歩行空間
- ✓ 静かで落ち着いた住環境

課題

- ✓ 新駅予定地周辺の交通環境の整備
- ✓ 買い物や日常生活に必要な施設(生活利便施設)の不足
- ✓ 高低差を踏まえた施設配置や移動環境の整備が必要
- ✓ 水害等の災害リスクへの対応

(仮称)土支田駅予定地周辺の魅力と課題

1 (仮称)土支田駅予定地の特徴

歴史

- ✓ かつては畑地が広がり屋敷林が点在する農村特有の姿がみられた
- ✓ 土地区画整理事業により基盤整備が行われた

暮らし

- ✓ 居住者の生産年齢人口(0~14歳)の占める割合が高い
- ✓ 住宅用地に加え、**公共用地や商業用地、農地等の土地利用割合が高い**
- ✓ 商業施設は、**笹目通り沿いや土支田通り沿い、補助230号線沿い**を中心に立地している

みどり

- ✓ 憩いの森・街かどの森など、**比較的大きな公園が連なって立地**しており、それら施設に沿うようにねりまの散歩道が設定されている

まちづくり

- ✓ 土地区画整理事業によって交通広場の用地が確保されている
- ✓ 土地区画整理事業等によって都市計画道路の整備が完了しており、**自転車専用通行帯・自転車歩行者道が整備**されている

風景

補助230号線



土支田農業公園



駅前広場予定地



2 アンケート調査で寄せられたご意見 (令和8年2月3日~2月27日実施)

(仮称)土支田駅の利用予定者が延伸後に期待する変化

- 1位 新駅が開業し、道路が整備されることで移動が便利になること
- 2位 魅力的な商業施設が増え、生活が便利になること
- 3位 土地の価値・地域の魅力が向上すること

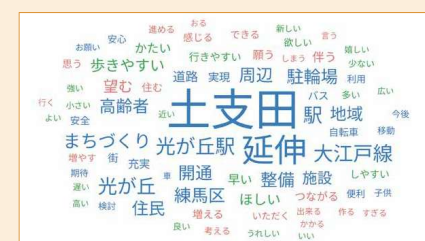
(仮称)土支田駅予定地周辺の将来像にふさわしいと思うイメージ

- 1位 災害に強く安全に暮らせるまち
- 2位 安心を支える医療と福祉が充実したまち
- 3位 閑静な住宅地が広がるまち

将来像の実現に向けて活かしたいまちの魅力

- 1位 みどり豊かな公園や緑地
- 2位 ゆとりある住宅地の街並み
- 3位 商店街や個性的な店舗
- 4位 広場や歩行者空間等の屋外空間
- 5位 畑や果樹園などの農地

(仮称)土支田駅の利用予定者が今後のまちづくりに求めること(自由記述)



*大きく表示されている単語は、そのテキストを特徴づける単語
*青色:名詞 赤色:動詞 緑色:形容詞にて表示

※ユーザーローカル テキストマイニングツール(<https://textmining.userlocal.jp/>)による分析

3 第1回オープンハウスで寄せられたご意見 (令和8年5月14日~5月16日実施)

(仮称)土支田駅の魅力

- 自然環境が充実
- 農地や緑地が充実
- 生活利便性が高い
- 閑静な住宅地
- 安全な歩行空間

(仮称)土支田駅の課題

- 商業施設が不足
- 交通安全上の不安
- 交通利便性が低い
- 将来的な駐輪場不足のおそれ
- 子育て環境が不足

寄せられた「魅力」に関するご意見(一部)

- ・公園や緑地などみどりが多い。
- ・農地が多く残っている。
- ・買い物が便利で、病院や訪問介護等のサービスも便利に利用できる。
- ・23区でありながら、のんびりしている。
- ・広い歩道がある。

寄せられた「課題」に関するご意見(一部)

- ・スーパーやカフェ、飲食店が少ない。
- ・交通手段が少ない。
- ・路地に入ると狭く、人通りもあり良くない。
- ・自転車で駅までアクセスする人が多いと思うため、駐輪場が必要。
- ・集まれる場所、子どもが遊べる場所が欲しい。
- ・保育園など、子どもの施設が少ない。

(仮称)土支田駅予定地周辺の魅力と課題《更新》

魅力

- ✓ 農業公園などのコミュニティ形成に資するみどり
- ✓ 落ち着いた暮らせる住みやすいまち
- ✓ みどり豊かな街並み
- ✓ 農地が多く残っている
- ✓ 野菜や果物などの直売所

課題

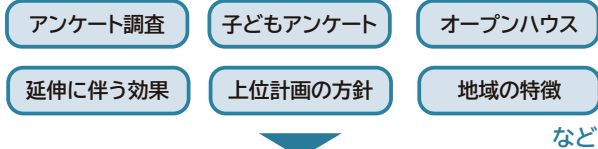
- ✓ 買い物や日常生活に必要な施設(生活利便施設)の不足
- ✓ 生活利便施設と多様なみどりの共存
- ✓ 新駅予定地周辺における駐輪場の整備等による利便性の向上
- ✓ 駅前における鉄道と他の交通手段との乗り換えをスムーズにできる工夫
- ✓ 子どもが過ごせる場や子育て支援施設の不足

沿線全体の将来像（案）



アンケート調査、第1回オープンハウスやこれまでのまちづくりの検討過程などでいただいた地域の皆様からのご意見に加え、大江戸線の延伸に伴う効果や、上位関連計画におけるまちづくりの方針も踏まえ、総合的に整理し、**沿線まちづくりを進めていくうえで重要な視点**として、**4つのテーマ**を掲げます。

また、これらの沿線まちづくりのテーマのもと、大江戸線の延伸により交通や生活のネットワークが広がることで、人や活動の新たなつながりが生まれ、みどり豊かな環境とともに地域の魅力と暮らしやすさが成熟していくまちの姿を目指し、**沿線全体の将来像**を掲げます。



など

4つの沿線まちづくりのテーマ

- 🚆 交通・基盤
- 🏠 暮らし・安全安心
- 🌿 みどり・景観
- ✳️ にぎわい・活気

沿線全体の将来像



1 沿線全体の将来像（案）



沿線まちづくりのテーマと目指す方向性（案）



交通・基盤

- ✓ 多様な交通モードがつながる駅前広場の整備
- ✓ 利便性が高く使いやすい駅前空間の確保
- ✓ 地区内外をつなぐ交通ネットワークの充実
- ✓ 安全で快適な歩行空間の整備



暮らし・安全安心

- ✓ 災害に強いまちづくり
- ✓ 防犯性の高いまちづくり
- ✓ 落ち着きのある住環境の形成
- ✓ 多様なライフステージに対応したまちづくり



みどり・景観

- ✓ 農・緑地・水辺との共生
- ✓ 自然を身近に感じる環境づくり
- ✓ ゆとりある街並みの形成
- ✓ みどりや景観を活かした交流の促進



にぎわい・活気

- ✓ 新駅を核としたまちづくり
- ✓ 日常ににぎわいを生む環境づくり
- ✓ 交流を生む生活拠点の形成
- ✓ 多様な主体による協働のまちづくり

沿線全体の将来像（案）

**みどり豊かな環境の中で、誰もが心地よく暮らせる、
人・地域・みどりのつながりにより持続的に成熟するまち**



上記の案は、あなたの想いに沿っていますか？お手元のアンケートで、ご意見をお聞かせください！

各新駅予定地周辺の将来像（案）



地域の魅力・課題や、アンケート調査・第1回オープンハウスやこれまでのまちづくりの検討過程でいただいた地域の皆様からのご意見などを踏まえ、**各新駅予定地周辺のまちづくりを進めていくうえでの将来像**を設定します。

1 各新駅予定地周辺の将来像（案）



《仮称》大泉学園町駅予定地周辺の将来像（案）

今と未来が交差する、 にぎわいのまち

住民や商店街などのコミュニティが紡いできたにぎわいに、都市基盤の整備や来街者がもたらす新たなにぎわいが加わるまちを目指します。

新旧の魅力や多様な人の流れが交差することで、**大泉学園町**ならではの新たな活気と「**にぎわいのまち**」を育んでいきます。

《仮称》大泉町駅予定地周辺の将来像（案）

みどりと憩いが調和する、 活動のまち

もみじやま公園などの豊かなみどりに包まれ、誰もが安心して集い活動できるまちを目指します。

新駅を中心に、高低差にも配慮した安全に行き来できる動線を整え、暮らしを支える機能や憩いの場を身近につなげることで、**自然と調和した暮らしと多様な活動が広がる「活動のまち」**を育んでいきます。

《仮称》土支田駅予定地周辺の将来像（案）

農と暮らしが息づく、 つながりのまち

身近な農地やみどりを活かし、日々の暮らしの中で農とふれあえるまちを目指します。

農を通じて憩いや交流が広がり、世代や地域を越えたつながりが生まれるとともに、「**農と暮らし**」が息づく**つながりのまち**を育んでいきます。

《仮称》大泉学園町駅

《仮称》大泉町駅

《仮称》土支田駅

上記の案は、あなたの想いに沿っていますか？お手元のアンケートで、ご意見をお聞かせください！